

四中たより



学校教育目標

進もう
学ぼう
励もう

おおらかに
うるわしく
たくましく

Love 四中! We Love 四中!!
ここが未来への出発点

体育館で行った1、2学年修了式でお話した内容を紹介します。

1・2年生の皆さんが作った「3年生への卒業おめでとうメッセージビデオ」。新執行部の発案で、急遽取り組んでいただきました。心のこもった映像や歌の数々。どのクラスも工夫を凝らしたメッセージであり、とても素晴らしい。繋がりが合う感謝の思いがしっかり伝わりました。ありがとうございます。



そして昨日、145名の卒業生が巣立ちました。とても立派で、また、「種から生まれた命の繋がりが明日を創る」という歌詞と歌声に感動しました。

卒業生代表 富樫友也さんの3年間を振り返るお別れの言葉や在校生代表 佐藤太誠さんの送る言葉には、どちらも感謝の思いが綴られていました。

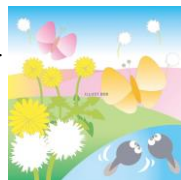
「大切なものは目に見えない。」「時間と愛情を注いだ分だけ、大切にかけがえのないものになっていく。」星の王子さまの一説です。卒業生と過ごした時間と注いだ感謝の気持ちの分だけ大きく、とても大切なものが心に残りました。

皆さんの支えがあり、厳粛な中にも温かく、感動のある卒業式を行うことができました。ありがとうございました。



そして今、1・2年生の代表の方に各学年の修了証をお渡しし、次の学年に進級することを認めました。皆さん一人ひとりが、一年前の自分より大きく、また、たくましく成長したことを実感しているのではないのでしょうか。私も君たちの確かな成長を実感しています。

終わることは、次がまた新たに始まることです。今一つの節目を越えたところです。一人ひとりが、新たな年度への「夢と希望」をもって進んでいきましょう。先生方も君たちの力になることを約束します。



3年生から引き継いだ四中の新たな3つの挑戦が始まります。

1 主体的に「挑戦する力」… 当たり前のことのできることは「立派な力」です。

まずは、当たり前のことのできる力をもう一度確認したいところです。

「まい」の返事や進んで挨拶する、時刻を守る、隅々まで力のこもった清掃、優しい人との接し方などは四中スタンダードです。特に四中の印象は、出会いの挨拶で決まります。また、きれいな校舎は、丁寧な清掃をし、校舎を大切に扱っている心が伝わります。

当たり前のこと、自然体でできる四中生を重ねて欲しいのです。



2 主体的に「学ぶ力」

… 自分だけでなく、仲間とともに学び合う。さらに一歩上をめざして。

1年生の小学生四中訪問の企画・運営では、四中の先輩としての自覚と確かな成長を感じました。また、新たな生徒会の取組みへ意欲的に協働する姿もありました。

四中の歩みを繋ぎ、しっかり支える第2学年に進級するのですね。

2年生は、新委員長を中心とした委員会活動と学年が一つになって協働する仲間の姿。震災から命と防災、世界遺産の歴史を学ぶ岩手県への修学旅行の取り組みを含めて、しっかりと学びを重ねていました。いよいよ**先頭立ち、四中の柱となる3学年**に進級するのですね。

日々の授業の中で、共に学び合う姿が当たり前になりました。さらに一歩上を目指した「主体的・対話的な学び」を家庭学習も含めて取り組んで欲しい。

4月から、学びを支援する学習道具としてICT機器が一人1台使えるようになります。ルールを守ることはもちろんですが、学びをサポートしたり、広げたり、深めたり、**新たな学び方の挑戦**が始まります。

互にききあい、学び合う姿があふれる四中にしていきたいのです。



3 主体的に「関わる力」… チームで解決 ⇒ 思いは形にする

「関わる力」を発揮するには夢や願いを語り合い、目標をみんなで共有し、力を合わせて**本気で取り組む**こと。そして何よりも、**仲間を大切に**することです。「君がいてよかった」と言い合える関わりを重ねていくことです。

君たちは、制限の多いコロナ禍でも、創意と工夫を凝らして、この力を見事に発揮してきました。

素晴らしい成長を続けている君たちに、**来年度の酒田四中を託します。**

4月には、新入生 139名の仲間を迎え、先生方、保護者・地域の方々と共に、「I Love・We Love 四中」と心から言い合える四中を創造していきましょう。

最後まで、しっかり話を聞いていて立派です。

ありがとうございます。

